

アンケート調査について

(1) 調査目的

第4期地域福祉計画を策定するに当たり、地域福祉の在り方に関する意見を反映させるため、市民を対象としたアンケート調査を実施する。

(2) 調査方法

- 【対象地区】 江別市全域
- 【対象者数】 江別市に居住する18歳以上の3,000名
- 【調査方法】 郵送配付・郵送回収
- 【調査時期】 令和元年8月

(3) 調査内容

前回調査内容から大幅な変更は行わず、以下の設問を追加する。

①外出の状況に関する設問

近年問題視されている幅広い世代の「引きこもり」について、大まかな状況の把握や相談の意志を把握するため、設問を追加。

⇒[問11、問12、問13]

前回調査では、外出の頻度のみの設問であったが、外出しない期間や、相談の意志を設問に追加し、状況を把握する。

②地域共生社会に関する設問

包括的な課題に対応するため、制度・分野ごとの『縦割り』や「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体が参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えつながることで、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく地域共生社会を目指すことが必要とされている。

そのため、地域活動を引き出しまたは活性化させるために必要なものを把握するための設問を追加。

⇒[問32]

新規で設問を追加し、「地域共生社会」を目指すうえで、地域活動を活性化するために今後力を入れていくべきものを把握する。